



- 駅東開発について
- 防災福祉センター用地はあるのか
- 事業そのものを見直してはどうか
- 国道4号に道の駅はどうか

長田守弘議員



- 地方交付税は今後、どうなるか
- 行政区の現況と課題
- 幼稚園給食の栄養バランスはどうか
- 犯罪未然防止の活動はどうか

畑 幸一議員

質 問
国も借金が増える一方だが、地方交付税の推移と今後の見通しはどうか。見直し等の予定はあるのか。

総務課長
普通交付税及び臨時財政対策債の10年間の推移は、平成18年の12億円から28年度末13億円まで、まちまちとなっている。29年度は前年度を下回らないよう基準財政需要、基準財政収入額を適正に見直し、予算確保を進めている。

質 問
町債の削減を図る計画は、どのように取り組んでいるか。

町 長
各事業の重点化と事業精査を実施し、大規模事業については基金の積立を行うなど起債借入額の抑制を図るとともに、繰上償還を行い起債残高の減少に努めている。

質 問
地方交付税の使い道、主な事業内容は、どうなっているのか。

総務課長
地方交付税は義務教育や社会保障費等の地方負担分の不足財源として交付されており、一般財源として位置づけられ、町税と同じ性格である。

質 問
各行政区への加入脱退は、どのような状況か。脱退者への対応は、どうしているのか。

総務課長
行政区への加入については強制ではない。最近ではアパートの大家さんや不動産業者の協力によって加入者が多くなった。脱退者については把握していない。

質 問
町職員の採用において居住条件はあるのか。好ましい居住地はどこか。職員の居住実態はどうなっているのか。

総務課長
町職員採用に当たって居住条件はない。好ましいのは町内だが、強制はできない。職員は町内73名、町外29名となっている。

質 問
町幼稚園の給食について、園児に提供する現況は、どうなっているか。

福祉こども課長
給食提供については保護者が主体となり、民間業者から購入している。月額5千3百円で便宜上、職員が経理事務を担当し、町内の2業者から曜日別に購入している。

質 問
幼児期は体をつくる大事な時期である。栄養バランス等を考慮しているのか。

福祉こども課長
業者にメニューの要望を伝え、献立表を保護者に配付している。給食費の範囲内でできる限り栄養バランスに偏りが生じないよう業者に依頼している。

質 問
最近、町内でニュース報道されるような犯罪が発生している。犯罪未然防止の意向について、どのように考えているか。

質 問
現実的な見通しが立っていない状況からすると、駅東第1土地区画整理事業そのものの計画を見直す考えはないか。

町 長
本事業は平成12年に事業認可を受け施工されているが、途中財政状況から一時休止した。平成21年度に事業計画を変更し、地権者との合意形成を図ってきたが、今後の見直し等については土地区画整理審議会や地権者の意見を賜りながら進めたい。

質 問
矢吹町で「道の駅」の調査事業費が計上されたようだが、計画についてどの程度把握しているか。

総務課長
矢吹町では総合計画の重点プロジェクトとして「道の駅推進事業」を位置づけている。整備箇所は国道4号沿いで、道路管理者と矢吹町が共

総務課長
地域安全条例に基づき防犯啓発活動や青色回転灯防犯パトロール等を実施している。

質 問
防犯対策について、地域との連携はどのように図っているのか。

総務課長
各地域には地域安全活動推進員があり、青色回転灯防犯パトロールの講習を受けて活動している。また、条例には住民の方にも安全活動の推進と生活安全対策への協力も求められている。



青色回転灯防犯パトロール

同で整備する一体型整備手法を進めているようだ。

質 問
当町でも矢吹町とは反対路線側に、「道の駅」を設置する考えはないか。

町 長
道の駅は地域活性化及び振興にとつて有意義だと考えている。まずは現在、駅コミセンを改修して「まちの駅」として整備したいと考えている。

質 問
国道4号沿いのイオンスーパーの空きスペースと駐車場の一部を活用した「道の駅」は考えられないか。

産業課長
「道の駅」の指定を受けるには24時間利用可能な駐車場、トイレそして情報提供施設が必要となる。現段階では、そうした施設を設けることはスペース的に難しい。



駅東開発を見直してはどうか

同で整備する一体型整備手法を進めているようだ。

